

■2019年度『現場見学会』が開催されました

現場管理のレベルアップを目的とした現場見学会が、トヨタスポーツセンターで開催されました。

日時：2019年9月18日(水) 13:30～15:30  
 場所：豊田市 保見 トヨタスポーツセンター  
 出席者：トヨタ自動車安全衛生協力会 渡部 専務理事  
 土木建築部会 伊藤 部会長  
 以下 35名(27社)

《現場見学会次第》

1. 部会長挨拶
2. 現場概要説明
3. 現場見学  
【軟式野球場改修工事】
4. 質疑応答
5. 講評



軟式野球場改修工事現場



土木建築部会  
伊藤 部会長



講評 安全衛生協力会  
渡部 専務理事



(株)伊藤工務店  
竹内 統括マネージャー



(株)伊藤工務店  
藤村 現場所長



現場見学



MR(複合現実)の体験



質疑応答

**3.豊田支店の取組み**  
作業手順書の改善

◆改善前  
10年前に更新した作業手順書を  
見直ししながら活用

◆改善後  
3D化により現実な現場に即した  
手順書になり、施工員としても併用

RA評価 3D化

手順書に3D施工図を取り入れて  
危険ポイントを分かりやすく表記

作業場所での取組み  
MR (Mixed Reality) : 複合現実  
埋設物 (危険有害情報) の見える化  
社員、作業責任者、作業員に確実に理解させる

計画から施工図として活用  
・プレゼン  
・作業責任者、作業員への理解  
・若手社員への理解

・危険有害情報の共有  
・正確な施工計画

埋設物(危険有害情報)の見える化が  
可能なMR(複合現実)のトライ

作業場所での取組み  
パワースーツのトライ

相撲場 土嚢袋 2,000袋取扱い作業

腰の動きに従って  
ギアが回転  
↓  
太腿を引く力  
↑  
上半身を引く力  
↑  
腰への負担を軽減

腰用・腕用等重い資材の取扱い作業に活用

作業者の負担を軽減する  
パワースーツのトライを紹介

徹底した安全管理、品質管理、工程管理に裏打ちされた施工と、3Dモデリングアプリケーションで作成した施工図の活用やMR (Mixed Reality) 複合現実のトライなど新しい技術を融合させた、一步先をいく現場から学べることの多い見学会になりました。参加した各社から積極的に質問が飛び交う場面もあり、今後のレベルアップが期待されます。今回このような貴重な機会を提供していただいた(株)伊藤工務店様に感謝いたします。